

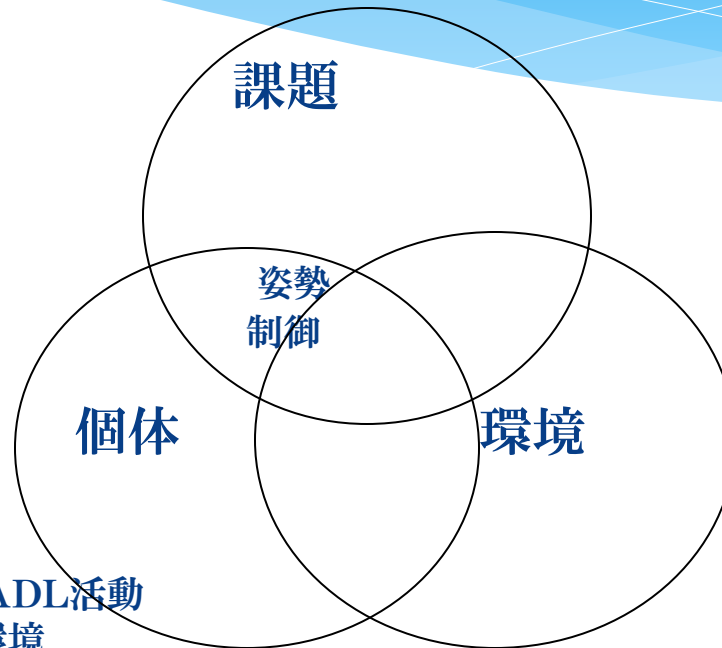
第13回CVA研修会 CVA患者の評価と治療

基本的考え方

誠愛リハビリテーション病院

開催日：2013年 6月8日(土)～9日(日)

姿勢制御 (Postural control)



課題：基本動作や具体的なADL活動

環境：周囲の環境と身体の環境

個人：遺伝子情報、生活スタイルなどのその人らしさ

* 姿勢制御にはこれらが相互に関係しあう

ADLと24時間Concept

リハビリテーションは24時間の時間管理であり、
個々の患者の生活の仕方全体を視野に入れたもの
でなければならない。(PatriciaM.Davies,2005)

- * 患者の24時間の生活リズム、行動・動作様式を知る。
- * 実現したいADLの順序を決定する。
- * 機能目標とADL目標の関連付けをする。
- * ADL中で問題となる点を探る。
- * 退院後の生活リズムとの格差を埋める。
- * リハで実施した治療内容の般化を図る。

手の機能

手は姿勢と運動の変化を通して、様々な環境場面と環境の変化に対して適応している。

手の二つの適応能力

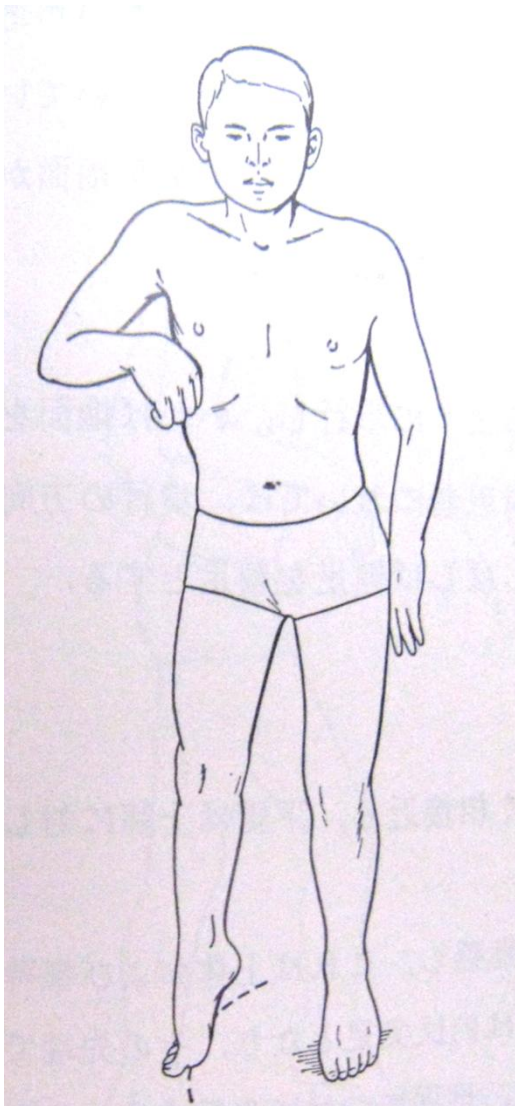
環境への自己身体と手の適応
環境操作による適応

知覚・認知



学習

脳損傷患者の姿勢と運動制御の障害



平山 神経症候学より



4つの運動のレベルの協調

自動化されていない運動

状況の変化に応じた運動

自動化された運動

汎用性運動

複合運動・生得的行動

反射運動



亜脱臼 痛み 浮腫

様々な廃用症候群